

(様式1)

個別施策評価調書

(平成30年度実績)

主管部	保健福祉部	
関係部		

基本施策	I-1 健康・福祉サービスを強化する
個別施策	⑤ 健康づくりの推進
個別施策の方向	健康に関心を持ち自分の健康に対して主体的に取り組むことができ、健康の保持増進が図れるように支援し、健康寿命の延伸に取り組む。また、健康づくりの拠点づくりなど支援体制を整備する。

決算及び事業費内訳 (単位：千円)										
H27年度	決算	事業費	340,062	人件費	86,516	事業コスト	426,578			
	事業費内訳	国庫支出金	24,751	県支出金	33,010	地方債	0	その他特財	31,939	一般財源
H28年度	決算	事業費	371,533	人件費	97,731	事業コスト	469,264			
	事業費内訳	国庫支出金	23,015	県支出金	29,909	地方債	0	その他特財	27,840	一般財源
H29年度	決算	事業費	420,274	人件費	103,269	事業コスト	523,543			
	事業費内訳	国庫支出金	28,988	県支出金	28,885	地方債	0	その他特財	27,348	一般財源
H30年度	決算	事業費	404,631	人件費	92,537	事業コスト	497,168			
	事業費内訳	国庫支出金	7,483	県支出金	51,702	地方債	0	その他特財	25,079	一般財源

市民満足度 (市民意識調査)	H27年度	H29年度	前回比
つくば市の現状やまちづくりへの取組について	39.6%	43.3%	3.7%
5) 健康づくりの支援			

平成30年度つくば市行政経営懇談会 評価結果		
総合評価	B	施策について成果が確認でき、更に向上させるために一部改善が必要であると判断される。
提言	<p>検診受診率向上のための啓発事業の内容について再考されたい。</p> <p>また、子どもも含めた形で、市民全体の健康増進のための意識、動機づけを高めていくような方法を検討されるとともに、精神保健等についての配慮を進められたい。</p>	

施策の 取組概要	<p>市民が生涯にわたり健康でいきいきと生活することができる「健康長寿」を目指すため、生活習慣病に着目した特定健康診査や特定保健指導事業を実施するとともに、胃がん検診や大腸がん検診等の各種検診や栄養改善事業を実施することで市民の健康づくりを推進する。</p> <p>加えて、市民自らが主体的に健康づくりに取り組む健康マイレージ事業を実施し、市全体の健康意識を高めていく。</p>
施策の 成果	<p>特定健康診査については、イーアスつくばでの促進キャンペーンや電話勧奨、区会回覧等による啓発を行うとともに、12月に追加の健診を実施したことで、受診率が35.2%から37.2%へ向上した。また、40歳代から50歳代の未受診者に対し、未受診の理由などを伺うアンケート調査を実施し、更なる受診率向上につなげている。</p> <p>健康マイレージ事業については、応募者数が655人から1,002人と増加したことで、市民の自主的な健康づくりが促進されている。</p>
課題と 改善目標	<p>特定健診受診率の目標値を達成するため、自己負担金の無料化を検討していくとともに、各種がん検診についても、受診率向上を目指し、予約方法や自己負担金の在り方などを様々な角度から検討する。加えて、医療機関での胃がん検診の実現に向けてつくば市医師会等と協議を進めるとともに、県内自治体の中で特に受診率が低い肺がん検診についても医療機関検診の実施を新たに検討する。</p> <p>高齢者に関しては、健康長寿を達成するために、栄養改善として低栄養に着目した事業を実施する。</p> <p>心の健康づくり（精神保健）については、自殺対策計画を策定するとともに、引きこもり、閉じこもり対策のため庁内関係各所と連携する。</p>

自己評価（所管部署評価）		
自己評価	B+	施策について成果が確認でき、さらなる向上が期待できると判断される。